

## 「安全なウェブサイトの作り方」に別冊「ウェブ健康診断仕様」を追加

～基本的な脆弱性対策ができていないか現状を知るために～

IPA（独立行政法人情報処理推進機構、理事長：藤江 一正）は、「安全なウェブサイトの作り方」に、別冊「ウェブ健康診断仕様」を加えた改訂第6版を2012年12月26日（水）からIPAのウェブサイトで公開しました。

URL：<http://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity.html>

「安全なウェブサイトの作り方」は、IPAが届出を受けたソフトウェア製品及びウェブアプリケーションに関する脆弱性関連情報を基に、届出件数の多かった脆弱性や攻撃による影響度が大きい脆弱性を取り上げ、ウェブサイト開発者や運営者が、適切なセキュリティを考慮したウェブサイトを作成するために公開している資料です。2006年の発行以来改版を重ね、広く活用されています。

今回、新たな別冊として「ウェブ健康診断仕様」を加えました。この別冊では、ウェブサイトで基本的な脆弱性対策ができていないかを確認する方法を解説しています。現在運用しているウェブサイトを診断することにより、対策が行われているのかどうかという**現状を知り**、それに基づいて対策を検討・実施することで、ウェブサイトの安全性の向上を図ることができます。

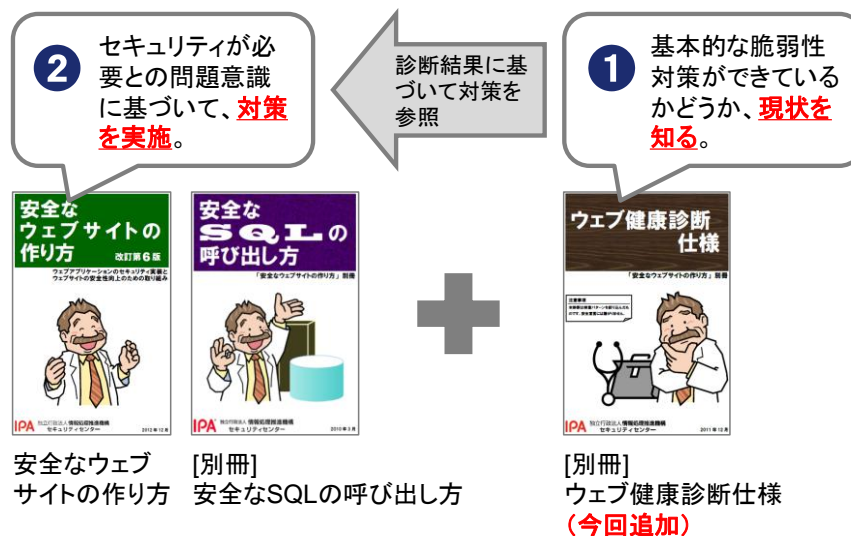


図:「安全なウェブサイトの作り方」シリーズ活用イメージ

この「ウェブ健康診断仕様」は、財団法人地方自治情報センター（LASDEC）によって作成され、地方公共団体1,200団体のウェブサイトを診断するために活用された実績があります。今回、地方公共団体だけではなく、中小企業など民間でのより広い活用と、それによるセキュリティ対策の促進を目的としてIPAが移管を受けました。今回IPAは、これをベースに「安全なウェブサイト」本編と連携できるように一部再構成しました。IPAとしては、本編とこの別冊が相補的に活用されることで、より安全なウェブサイトが運用されることを願っています。

■本件に関するお問い合わせ先  
IPA 技術本部 セキュリティセンター 大森／永安  
Tel: 03-5978-7527 Fax: 03-5978-7518 E-mail: vuln-inq@ipa.go.jp

■報道関係からの問い合わせ先  
IPA 戦略企画部広報グループ 横山／佐々木  
Tel: 03-5978-7503 Fax: 03-5978-7510 E-mail: pr-inq@ipa.go.jp